

No. 05 栗崎未来共創通信

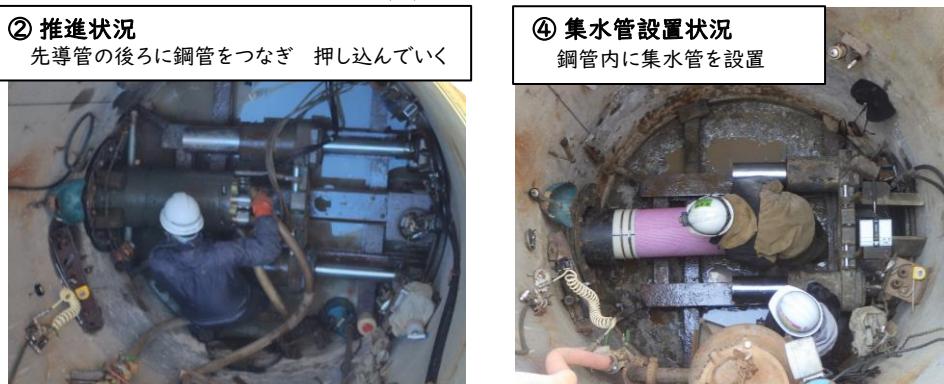
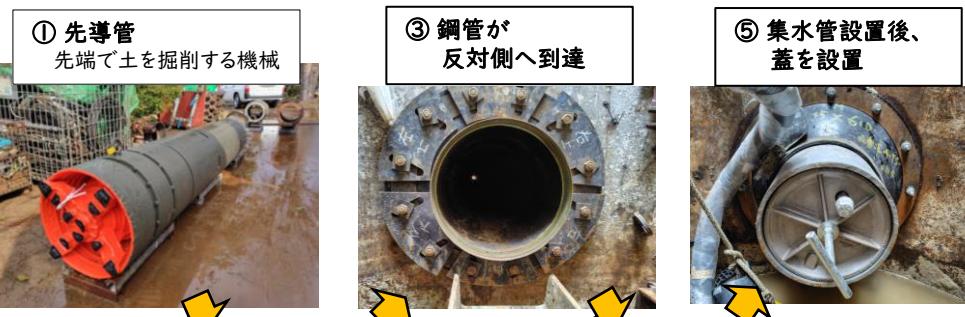
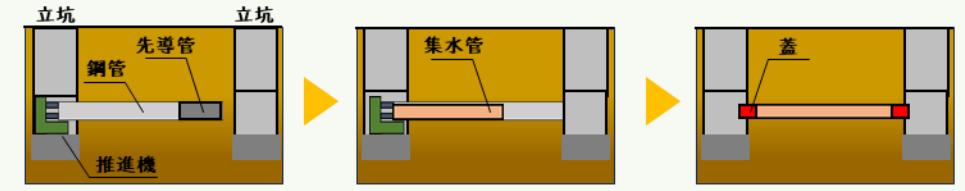
令和7年 3月24日

発行元 金沢市危機管理課被災地区復旧推進室
〒920-8577 TEL 076-220-2362
金沢市柿木畠1番1号

『液状化対策実証実験を進めています』

地下水位低下工法による液状化対策の効果や周辺への影響を確認するために、栗崎小学校の敷地内で実証実験を行っています。現在、地下水位を下げるための集水管(直径:約30cm)を推進工法により、設置しています。

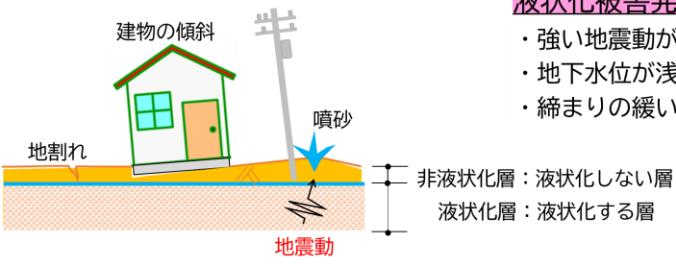
【集水管設置イメージ図】



『液状化被害と被害抑制対策』

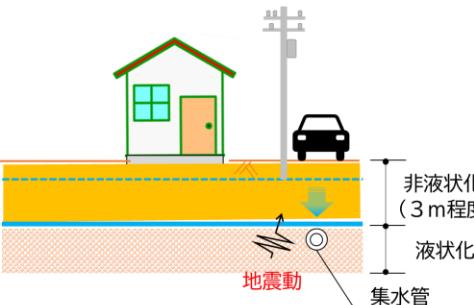
液状化被害発生の三要素

- ・強い地震動が発生（震度5弱程度）
- ・地下水位が浅い（非液状層が薄い）
- ・締まりの緩い砂地盤



液状化被害抑制対策

地表面から3m程度までを非液状化層（液状化しない層）にすることで液状化被害を抑制できます。



直径約30cm

New!! 栗崎未来共創通信を金沢市ホームページに掲載しました

今回で栗崎未来共創通信が5回目の発行になりました。
これまでのNo. 1~4の栗崎未来共創通信については、
金沢市のホームページでご覧いただけます。
今後も、随時更新を予定しております。

右記二次元コードから
金沢市公式HPをご覧ください。

栗崎未来共創通信

